

特別番組のご案内

8/8/2005

ディスカバリーチャンネルが スペースシャトル ディスカバリー号のミッション全容を解き明かす 『RETURN TO FLIGHT』(原題) 2005年内放送決定!

日本人として5人目となるスペースシャトル搭乗者、野口聡一宇宙飛行士が搭乗したスペースシャトル ディスカバリー号のミッションとは?

『RETURN TO FLIGHT』(原題)は、コロンビア号事故調査委員会が最終の調査結果を報告してから、2005年の春に予定された「ゴー・フォー・ローンチ」が発表されるまでの足跡を追ったドキュメンタリー。NASAの「リターン・トゥ・フライト」特別チームが苦労を重ねて作り上げた最新鋭の革新的技術と2003年2月1日のコロンビア号の事故が二度と起きないことを誓い合った彼らの英雄的ともいえる使命感を紹介する内容です。NASAの最先端テクノロジーを駆使した研究所内部にカメラが入り、コロンビア号の事故原因とされるシャトルの外部タンクに



使用されていた泡状の絶縁体素材の代替素材制作にあたり、どのような苦労を乗り越えて来たのかを紹介しています。さらに、関係者のコメントや、シャトルの防熱システムを検査するための新システムをデザインし導入した専門家、また、このミッションに任命された宇宙飛行士が宇宙飛行中のシャトル整備に備え、科学者と共にトレーニングを行っている映像を通して、見る者もそのプロジェクトメンバーとして引き込まれてしまう内容となっています。シャトルが安全に地球に戻る事を使命に働く人々にとって、失敗は許されない選択。人類の宇宙探検そのものがかった一大プロジェクトをディスカバリーチャンネルが徹底取材。日本人宇宙飛行士の野口聡一氏の船外活動シミュレーションの様や、本人のインタビューもおさめられています。

失敗を恐れず、あくなき挑戦をし続ける宇宙飛行士とそれに携わる人々の情熱と不屈の精神に迫ります。

各番組に関するその他の写真もございます。写真データは、プレス専用の画像データダウンロードサイト「image.net」をご利用ください。詳しくは <http://japan.discovery.com/trade/index.html> その他の詳しい資料は、discovery_animal_press@jpc.co.jp 宛にお問い合わせください。

ディスカバリーチャンネルについて

ディスカバリーチャンネルは、世界160カ国で視聴世帯数約4億5,000万を擁する世界最大のドキュメンタリー専門チャンネル。「自然」「科学とテクノロジー」「歴史」「ワールドカルチャー」「ヒューマンアドベンチャー」の5分野のドキュメンタリー番組を毎日24時間放送しています。日本では1997年より、スカイパーフェクトTV / (321ch)、スカパー! 110(280ch)やケーブル局で放送を開始し、現在は、視聴者数約484万世帯に達しています。(2005年6月末現在)

ディスカバリーチャンネルはスカパー!では¥5,250/月(消費税¥255含む)でご視聴いただけます。ケーブル視聴についてはお近くのケーブル局へお問い合わせ下さい。

(紙/誌面上でのお問い合わせ先(一般視聴者))

ディスカバリーチャンネル www.japan.discovery.com

フリーダイヤル ☎ 0120-777362 (10:00~18:00年中無休)

【ディスカバリーチャンネルまたは、本件に関するお問い合わせ先(報道)】

(株)ジュピター・プログラミング ディスカバリーチャンネル広報 : 増山 TEL. 03-6430-2632

または ディスカバリー・ジャパン(株) : 佐々 TEL. 03-6430-2670

e-mailでの配信希望の方やお問い合わせは、discovery_animal_press@jpc.co.jp 宛にお願いいたします。